

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝空調換気扇

天井カセット形（フラットインテリアパネルタイプ）

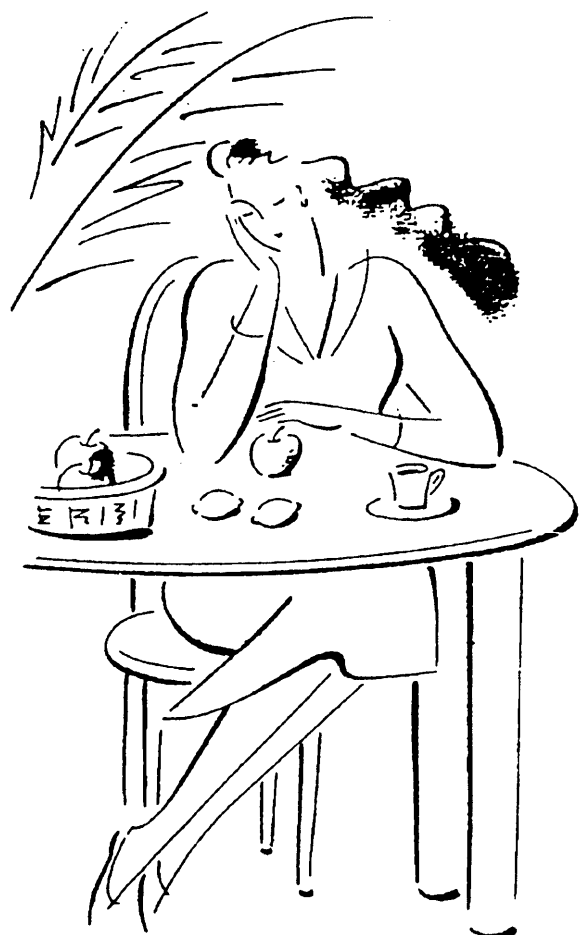
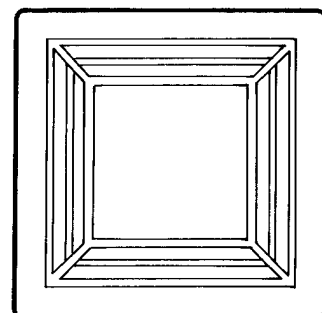
取扱説明書

形名

VFE-250FP（高密閉電気式シャッター付）

VFE-200FP（高密閉電気式シャッター付）

VFE-150FP



もくじ

安全上のご注意	2
使用前のお願い	3
各部のなまえ	3
使用前の準備	4
使いかた	4
お手入れのしかた	5～6
仕 様	7
修理を依頼される前に	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	8



- このたびは、東芝空調換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元に置いてご使用ください。
- 取付説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。
- お客さま自身では取り付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

日本国内専用品
Use only in Japan



安全上のご注意

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。







表示の説明

 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊１）を負うことが想定される内容”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊２）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊３）の発生が想定される内容”を示します。
＊１：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。	
＊２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。	
＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。	

図記号の説明

 禁止	○は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
 指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

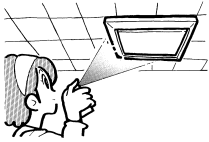
 警告	
改造はしない 火災・感電・けがの恐れがあります。	 改造禁止 異常・故障時にはすぐに使用を中止する 発煙・発火・感電の恐れがあります。 すぐに電源を切りお買い上げの販売店または、東芝エアコン 空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。 《異常・故障例》 ●スイッチを入れても羽根が回転しない ●回転が遅い、または不規則 ●運転中に異常音や振動がする ●こげ臭いにおいがする 使用を中止する
電源は交流100Vを使う 交流100V以外を使うと火災・感電・けがの恐れがあります。	 交流100V使用
修理技術者以外の人は、分解・修理（※）をしない 火災・感電・けがの恐れがあります。 ※修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン 空調換気ご相談センターにご連絡ください。	 分解・修理禁止 可燃性ガスが漏れたときは、スイッチを入れたり切ったりしない ガス爆発の原因になります。可燃性ガスが 漏れたときは窓を開け換気してください。 入り切り禁止
お手入れのときは、分電盤のブレーカーを切って から行う。また、ぬれた手で操作しない 感電・けがの恐れがあります。	 ブレーカーを切る 水や洗剤などをかけたり、吹きつけ たりしない 漏電により、火災・感電の恐れがあります。 水かけ禁止
パネルのすき間から、棒や針金などを入れない 感電・けがの原因になります。	 接触禁止 外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気 を吸い込まない位置にあるか確認する 新鮮な空気が取り入れられず、空気 が酸欠状態になる恐れがあります。 取り入れ口の確認

 注意	
電気工事は必ず電気工事店に依頼する 誤った工事は、感電や火災の恐れがあります。	 依頼する お手入れ後の部品の取り付けは確実に行う 落下により、けがをする恐れがあります。 確実に取り付ける
壁の給・排気穴に雨水がかかる場合は、 システム部材の屋外フードが確実に取 り付けられているか確認する 雨水の侵入による感電・火災や、 家財等を濡らす原因になります。	 屋外フードの確認 壁に取り付けられていないか確認する 天井取り付け専用です。 確認する
浴室など湿気の多い所では使わない 火災・感電の原因になります。	 使用禁止 高温（40℃以上）や直接炎があたったり、 油煙の多い場所には取り付けない 火災の原因になります。 取付禁止
空調換気扇の風が直接あたる所に燃焼 機器を置かない 不完全燃焼による事故の原因になることが あります。	 禁止 お手入れのときは、ゴム手袋を使う けがをする原因になります。 ギュム手袋を使う
	 ブレーカーを切る 長期間で使用にならないときは、 必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

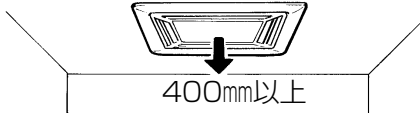
使用前のお願い

- 風の強い時や吹雪などの場合には、運転をしないでください。
- この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気に室内空気の熱を伝えて室内に取り入れます。そのため、外気温が(約-5℃)より低下した場合には、室内空気中の水分が結露や凍結して、製品本体から水が滴下する場合があります。水の滴下をできるだけ防止するために、外気温が-5℃より低下する場合は運転を停止してください。
(結露や凍結については、種々の微妙な条件(室内の湿度、空気の流れ等)により発生状態が異なるため、必要に応じて随時運転/停止を行ってください)

スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用)を直接かけない パネルが変質、破損する原因になります。



パネルの下に物を置かない



400mm以上

風の吹出口・吸込口がふさがれたり、フィルター、パネルのお手入れができなくなります。

各部のなまえ

※本図はVFE-250FPを示す

長期使用製品
安全表示ラベル
(本体内部に表示)

形名表示

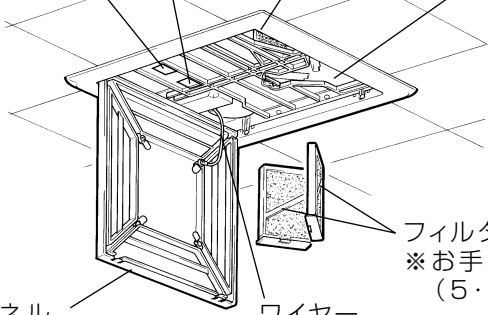
パネルフレーム

高密度電気式シャッター
(VFE-250FP, 200FPのみ)

フィルター(2個)
※お手入れのしかた
(5・6ページ参照)

ワイヤー

パネル
※取り付け・取りはずしかた
(5～6ページ参照)




ミニ情報

- 空調換気扇とは……
 - 排気とともに給気を行う換気扇です。エアコンではありません。
 - 室内の汚れた空気を排出し、外気をきれいにし、室内の温度に近づけて(熱交換換気)給気します。
- フィルター(給気側)……
 - 外気に含まれる粉じん、砂じん、花粉など、10μm (0.01mm)の粒子を80%以上(重量法)取り除いてきれいな空気を室内へ取り入れます。
- 高密度電気式シャッターとは(VFE-250FP, 200FPのみ)……
 - 停止時、風の強い時などに外気の侵入を防止します。
 - 運転、停止に連動して自動的に開閉します。(開閉電動)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。



【製造年】○○○○年 【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

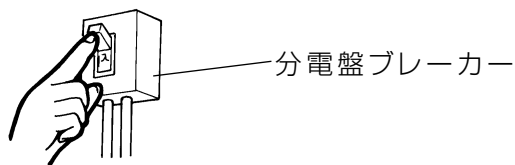
- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電 圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50/60Hz	
	温 度	20℃	JIS C9603参照
	湿 度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件	定格負荷 (換気量)	機器の取扱説明書による	
想定時間	1年の使用時間	換気時間 ●居 室 2193時間/年	

- 経年劣化とは**
- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
 - 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

使用前の準備

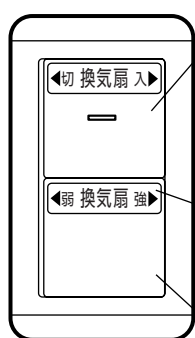


電源を入れる

- 分電盤ブレーカーを入れます。

使いかた

●VFE-150FP・200FP



1. 入切スイッチ

建築基準法に定められた機械換気設備としてご使用の場合は、運転を止めないでください。長時間停止した場合、屋内空気環境が悪化し、法律で定める基準をこえることがあります。

◀弱 換気扇 強▶

VFE-150FP

VFE-150FP

◀熱交換 急速換気▶

VFE-200FP

(付属のネームカードに入れ替えます)

2. 風量切換スイッチ (VFE-150FP)

熱交換/急速換気切換スイッチ

(VFE-200FP)

「赤」
ランプ
点灯



運転開始

- 右側を押す

「緑」
ランプ
点灯



運転停止

- 左側を押す



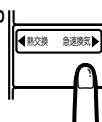
強換気運転

- 右側を押す



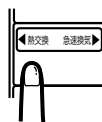
弱換気運転

- 左側を押す



急速換気運転

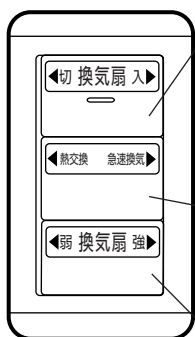
- 右側を押す



熱交換運転

- 左側を押す

●VFE-250FP



1. 入切スイッチ

建築基準法に定められた機械換気設備としてご使用の場合は、運転を止めないでください。長時間停止した場合、屋内空気環境が悪化し、法律で定める基準をこえることがあります。

◀熱交換 急速換気▶

2. 熱交換/急速換気切換スイッチ

3. 風量切換スイッチ

〔※急速換気運転時は切り換えできません。〕

「赤」
ランプ
点灯



運転開始

- 右側を押す

「緑」
ランプ
点灯



運転停止

- 左側を押す



急速換気運転

- 右側を押す



熱交換運転

- 左側を押す



熱交換「強」運転

- 右側を押す



熱交換「弱」運転

- 左側を押す

ミニ情報

○「急速換気」運転とは……

- お部屋の空気が汚れている(喫煙等)と感じたとき、「急速換気」運転をしてください。「熱交換」運転時の約1.5～3倍の排気風量で汚れた空気を排出します。(一部の空気は熱交換換気しないで排出されます)

○「熱交換」運転とは……

- 常時換気をする場合に「熱交換」運転をします。
- 小風量で熱交換換気をします。(最近の住宅は気密性がよくなっているため、換気不足になりがちです。この換気不足をおぎなうために、常時小風量で熱交換換気をする「熱交換」運転をしてください)

○「強」運転・「弱」運転とは……

- お部屋の広さや汚れ具合によって「強・弱」の風量切り換えを行います。

お手入れのしかた

■空調換気扇の機能を長く維持していただくためにフィルターに付着したごみ、ほこりを6か月に1回以上清掃してください。

■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

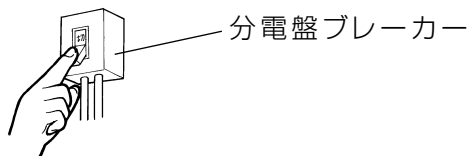
⚠ 警告

- お手入れのときは、分電盤のブレーカーを切ってから行う
(感電・けがの恐れがあります)

⚠ 注意

- お手入れのときは、ゴム手袋を使う
(けがをする原因になります)

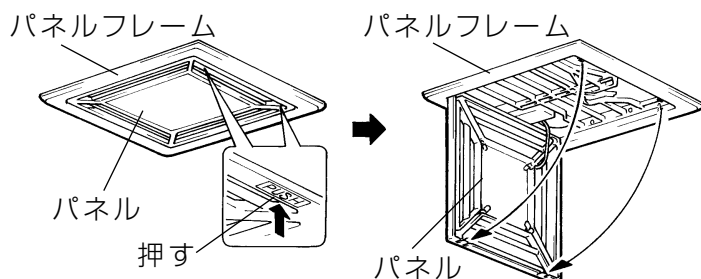
1



電源を切る

- 分電盤ブレーカーを切ります。

2



パネルをあける

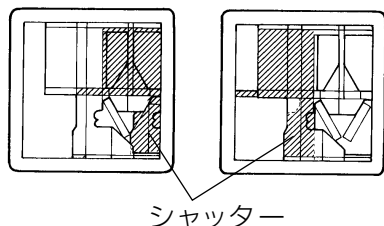
1. パネルの **PUSH** (2か所) を指で押します。
2. パネルをあけます。

お願い

- パネルに天井材が入ってある場合は、パネルが重くなっています。ゆっくりとあけてください。

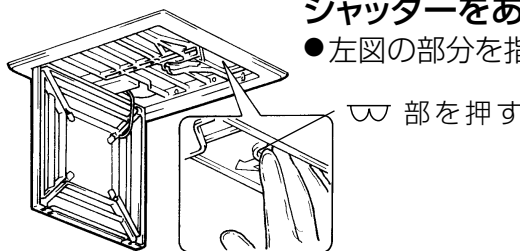
3

《とじた状態》《あけた状態》

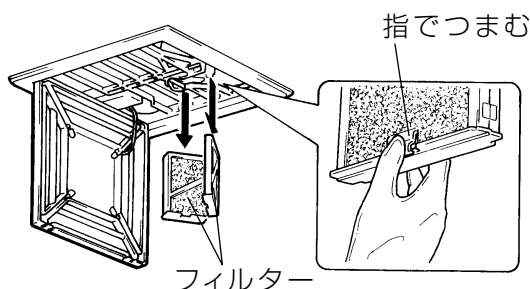


シャッターをあける (VFE-250FP, 200FPのみ)

- 左図の部分を指で押してあけます。



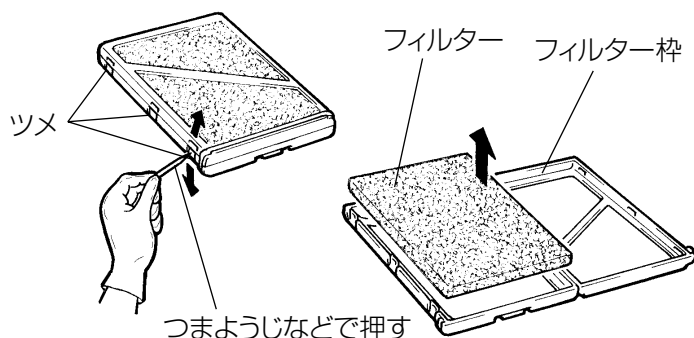
4



フィルターを取り出す

- 左図のように、指でつまんで下へ引き出します。

5

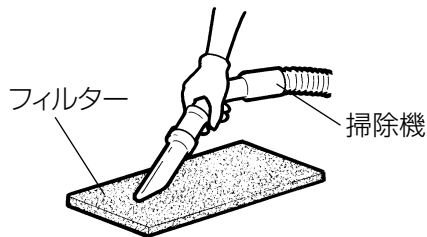


フィルターを枠からはずす

1. フィルター枠の側面のツメ (3か所) をつまようじなどで押します。
2. フィルター枠をひらき、フィルターを取り出します。

お手入れのしかた (つづき)

フィルターの清掃



清掃: 掃除機でほこりを吸い取ります。

- 中性洗剤を入れた水またはぬるま湯(40℃以下)で水洗いもできます。

交換: 水洗いでの清掃回数5～6回を目安に交換用外気清浄フィルター(F-250FP)と交換します。

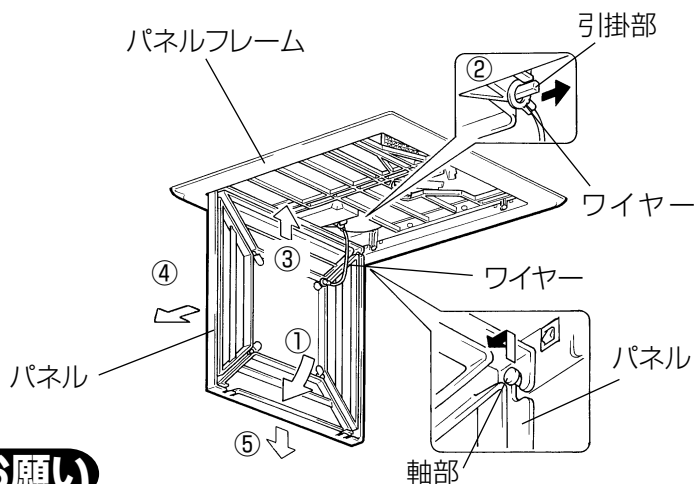
適用機種名	1台当りの必要数量
VFE-200FP	1
VFE-150FP VFE-250FP	2

お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは破損の原因になります。
- 水洗い後は十分水気を取ってください。
- フィルターを入れ忘れないでください。

パネル・パネルフレームの清掃

■ パネル・パネルフレームが汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯(40℃以下)に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取ります。



■ パネルは、下記の手順で取りはずして清掃できます。

1. パネルをあけます。
 2. 本体の引掛部からワイヤーを取りはずします。
 3. パネルを上へ持ちあげます。
 4. パネルフレーム側へ寄せて軸部からはずします。
 5. 下へ引き出します。
 6. 清掃後、逆の手順でパネルを取り付けます。
- 必ずワイヤーを取り付けてください。

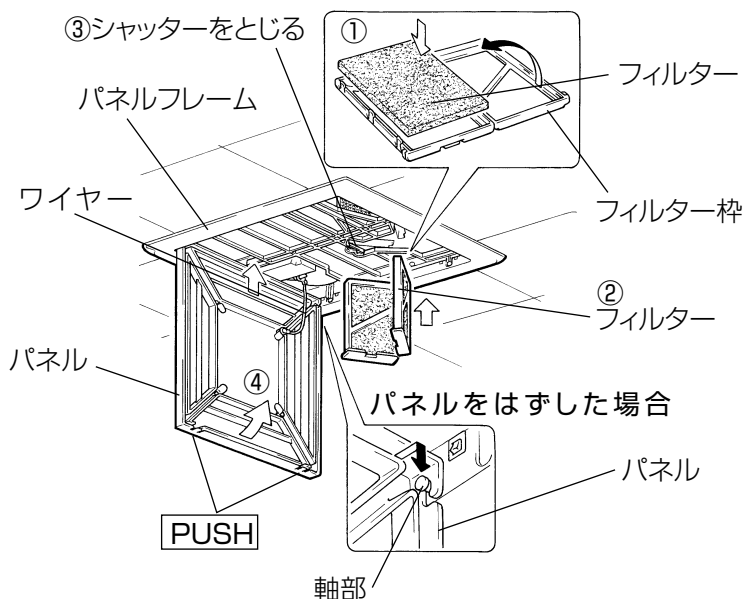
お願い

- パネルに天井材が入れてある場合は、重くなっています。取扱いに十分注意してください。

お願い

- パネル裏側の段ボールは水に濡らさないでください。(パネルに天井材が入れてない場合)
- お手入れに下記の溶剤等を使用すると変質・変色する原因になります。
(シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤)

お手入れ後の組立てと確認



⚠ 注意

● お手入れ後の部品の取り付けは確実に(落下によりけがをする恐れがあります)

1. フィルターをフィルター枠に入れてとじます。
2. フィルターを本体にしっかりと押し込んで取り付けます。
 - 押し込みが足りないと、シャッターが動かなくなります。(VFE-250FP, 200FPのみ)
3. シャッターをとじます。
(VFE-250FP, 200FPのみ)
4. パネルをとじます。
 - **PUSH**(2か所)を指で押します。
5. 分電盤ブレーカーを入れます。
6. 次の確認をします。
 - (1) パネルが確実に取り付けられていますか?
 - (2) 異常な音が出ていませんか?
 - (3) 風は正常に出ていますか?

(必ず運転して確認してください)

仕 様

電圧100V（50/60Hz共用）

形 名	電圧 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)	風量 (m³/h)		交換効率(%)			騒音 (dB)	質量 (kg)
					排 気	給 気	温 度	エンタルピー 暖房時	エンタルピー 冷房時		
VFE-250FP	100	50	急速換気	50.5	250	125	—	—	—	42	7.0
			熱交換 強	47.5	150		62	46	42	38.5	
			熱交換 弱	29	90		70	57	52	29.5	
		60	急速換気	60	250	125	—	—	—	42	
			熱交換 強	57	155		60	44	40	39	
			熱交換 弱	30	85		72	59	54	28	
VFE-200FP	100	50	急速換気	53	210	100	—	—	—	44	6.5
			熱交換	25.5	65		73	60	55	28	
		60	急速換気	59.5	200	90	—	—	—	43	
			熱交換	26.5	60		76	63	58	27	
VFE-150FP	100	50	強	35	150		62	46	42	38.5	6.5
			弱	22	90		70	57	52	29.5	
		60	強	42	150		62	46	42	38.5	
			弱	23.5	85		72	59	54	28	

※上記値は、JIS規格(JIS C 9603)に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

こんなとき		原 因	点検してください
運転しない		本体へ通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
壁スイッチの操作と動作が違う(強運転はできるが、弱運転ができないなど)		誤結線です	工事店へ確認します
音がする	ブザー音がする (テレビの画面が乱れる)	誤結線のため、内蔵リレーから音が発生しています	工事店へ確認します
	上記以外でいつもと違う音がする	パネル、フィルターが確実に取り付けられていますか？	取り付け直します 6ページ
		フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します 6ページ
風が少なくなった		フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します 6ページ
パネルが閉まらない		フィルターが確実に入っていますか？	正しく入れ直します 6ページ

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。（有料）

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル



0120-1048-00

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038** (通話料：有料)

FAX 045-461-3493 (通信料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは

出張修理

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってお買い上げの販売店・工事店にご相談ください。

ご連絡していただきたい内容

品名	東芝空調換気扇
形名	VFE-150FP, VFE-200FP, VFE-250FP
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 電話 () —

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料、部品代、出張料等で構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※お買上げ店名を記入されておくと便利です。

■補修用性能部品の保有期間

- 空調換気扇の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

長年ご使用の空調換気扇の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地